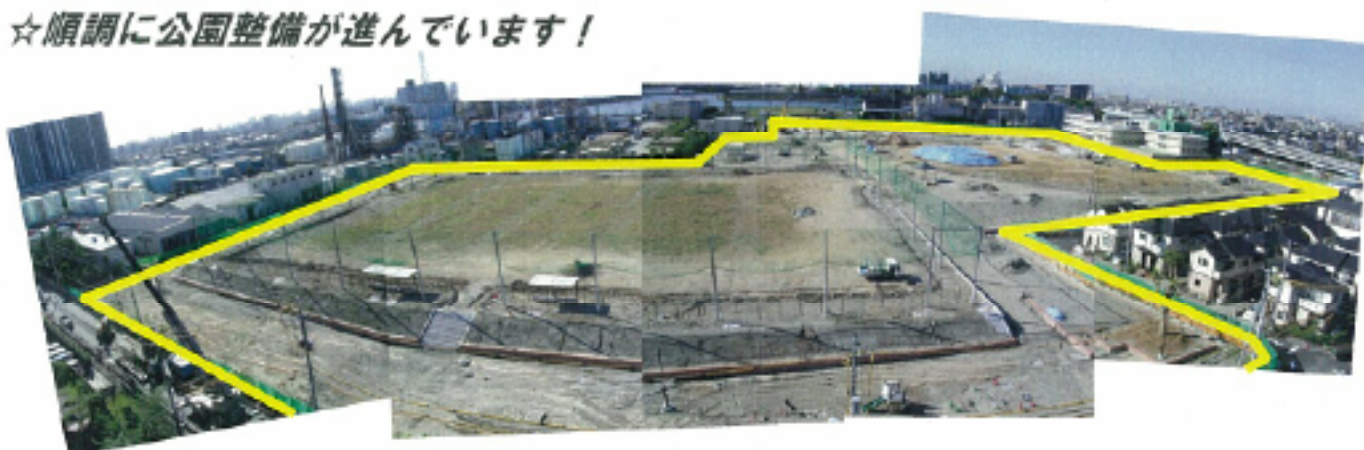


広尾防災公園は、平成22年4月の開園を目指して、近隣の皆様のご協力を得ながら工事を進めています。現場は安全面や環境面に配慮して柵を設けているため、普段はなかなか現場の様子が分からないので、この「現場だより」を通じて工事の進捗情報等について皆様にお伝えします。

## ☆順調に公園整備が進んでいます！



第6号発刊から3ヶ月が経過しました。この暑い夏の間も着々と公園内の工事は進んでいます。公園内では、管理棟等の建築工事が本格的に工事が進み、一方で給排水設備工事が完了しました。

そんな中、公園本体の整備も順調に進んでおり、擁壁だけでなく大型遊具、休憩施設、防球ネット等の公園施設が設置され、あとは植栽と園路舗装だけとなってきました。今回は、公園施設の設置状況について御紹介したいと思います。

右の写真は、大洲防災公園にもある「ステージパーゴラ」です。長さは20m以上あり、通常のパーゴラの6倍程度あります。平常時は日除け、イベント用ステージですが、災害時は専用テントを張ることで、輸送物資の中継拠点になります。ですが、そんな日は来て欲しく無いですね。



## ☆水に親しむ広場が完成間近！



今年の夏も暑かったですが、夏季に子供達にとって最も人気となる場所が「親水広場」です。

行徳には行徳駅前公園、南行徳公園等の親水広場がありますが、広尾防災公園では大きく湾曲する流れを浅く広くし小さい幼児にも親しみやすく作っています。

水深は、たったの5cm程度ですが、水の流れがつかやすいよう左写真のように、面取りした石を張ることで水面に起伏が付くように工夫しています。これなら、水を流していない時も安心です。

そんな人気の広場ですが、トラブルが発生することもあります。その多くは、ガラス等を投げ入れたり、衛生上好ましくない利用をすることです。

この広場は小さい子供達が遊びます。この水は循環ろ過をして何度も使います。いつまでも安心・安全に遊べる広場であるよう願っています。



## ☆健康の広場の各施設



広尾防災公園で最も大きな広場である「健康の広場」は、ある程度のボール遊びを想定し、高さ8mの防球ネットを設置しました。（前号では柱だけ設置途中でした）

また、広場内には高木は植えないので、左写真のように日除けにダッグアウトを設置しました。

あとは、芝生を張るだけ…しかし、施工過程上、芝生は最後の方になってしまいます。と、いうことは来春開園したては芝生が根付いていません。

大変恐縮ですが、健康の広場は、開園後半年程度は養生期間をいただきたいと思っております。秋頃には広場を開放する予定ですので、ご理解の程、宜しくお願いいたします。

なお、この広場で利用できる事項は、現在、管理・運営住民検討会で検討しています。

## ☆遊具を設置しました



広尾防災公園は、各年代に応じて幼児用遊具、児童用遊具、健康遊具を設置します。

遊具の選定にあたっては、近隣の方々を対象にアンケート調査を行い、その結果を反映しました。

お近くの公園にもある、ブランコ、鉄棒、砂場はありませんが、大きな公園ならではのコンビネーション遊具を設置しましたので、開園後は思いっきり遊んで下さい。

但し、小学校就学前のお子さんと、小学生では体力が違いますので、それぞれの遊具で遊んで下さいね。

また、公園内を散歩やジョギングする途中に、健康遊具を設置していますので、体を伸ばして気分フレッシュして下さいね。

## ☆花の広場が見えてきました



広尾防災公園の東側は、「花の広場」があります。

市川市の花である「バラ」を約500種類も植える予定です。里見公園や大町バラ園に負けなくらい綺麗に咲くといいですね。

この広場には、バラだけでなく藤棚や市民ボランティア用の花壇もあり、四季折々、彩り鮮やかに咲き誇って欲しいです…

秋以降、いよいよ植栽工に着手しますが、いち早く本公園に植わった樹木を紹介します。

左写真のクスノキは、実は本八幡にある市川市の駐車場に古くから植わっており、都市計画道路の建設に伴い移植を余儀なくされました。

この立派なクスノキを植栽第一号として、公園南側に既に植栽しています。工事用管理柵の外からでも見えますので、近くを通ったら見てくださいね。



お知らせしたい記事が多いのですが、今回は公園施設を御紹介しました。次号は、管理棟等の建築特集か、緑の下の設備特集を考えています。完成まで、あと半年です。刻一刻と変わる現場について、ホームページでも2週間に一度、現場の写真を掲載していますので、是非、ご覧下さい。